

津久井さんぽ⑦

～県立津久井湖城山公園～根小屋地区～

城山の南麓に広がる園地で、城山の動植物や歴史を知ることが出来るパークセンターや、子どもたちに大人気の大型遊具が設置されています。森の中には1周約2kmに及ぶバリアフリーの園路・スロープが整備されています。もちろん城山登山も楽しめます。山頂付近からは津久井湖や周辺の四季折々の美しい景色を眺めたり、津久井の遺構が点在していますので歴史散策や森林浴を子どもたち含め家族や愛犬と一緒に楽しむことができます。

『津久井』という名前の由来には諸説があります。

◎地形説（津久井湖周辺地域では昔から川が多く「津」が多い地域でした。日本語で「津」は「船着き場」を意味し「久井」は「長い川」や「長く続く水路」を、示す事が多く、これが「津久井」という地名の由来という説）

◎人物説（豪族「津久井(筑井)氏」に由来するといわれ、この一族がこの地域に住み着き、彼らの名前が地名として残ったという説）

◎神社説（「津久井神社」という神社が、この地域に古くから存在し、その神社が地名になったという説）

これらの説が混在しながら「津久井」という地名が形成されてきたと考えられています。具体的な由来を1つに絞り込むのは難しいですが、自然と触れ合い歴史を感じながら散策を楽しんでみては、いかがでしょうか。（久保田）



頂上からの津久井湖
中央は三井大橋です！



桜も毎年
見事です！！



展示施設では
戦国時代の面影を体感！

津久井地区社協と津久井9支部社協は、皆さまからご協力いただきました賛助会費や9支部活動振興費と、募金やご寄付により活動しています。たくさんのご支援に心より感謝申し上げます。

ありがとうございました。



街頭募金活動に
ご協力いただいたボラン
ティアのみなさん、ありが
たうございました！

- ・共同募金(赤い羽根).....1,103,845円
(年末助けあい).....417,800円
- ・相模原市社協一般賛助会費.....965,200円
- ・津久井地区社協9支部活動振興費.....1,463,030円
- ・缶バッチ募金(やまびこ祭り).....10,775円
(カプセルトイ他).....18,800円
- ・津久井地区社協募金(募金箱).....20,273円
(R7.1月末時点)

ご寄付をありがとうございました

令和6年度ご寄付いただいた方々(敬称略・順不同)

- ・株式会社 永田屋
- ・福祉と環境を考えるボランティアグループ 青い鳥
- ・旧津久井郡町職員土壌浄化自主研究グループ
- ・匿名個人2名

(R7.1月末時点)

編集後記

数年ぶりに模擬店が再開された「ふくしの集い」当日は天気にも恵まれ、多くの方々の笑顔を見ることができました。津久井さんぽでは、色々な楽しみ方が出来る自然豊かな津久井湖城山公園を紹介しております。是非、一度足を運んでみて下さい。

(久保田)

広報委員

白井・伊藤・斎藤
久保田・佐藤

きずな

津久井地区社会福祉協議会

第7号 令和7年 3月 1日

発行
津久井地区社会福祉協議会
相模原市緑区中野633
(相模原市社会福祉協議会
津久井地域事務所内)
電話:042-784-3393



車いす体験



高齢者疑似体験



視覚障がい者誘導体験

～久保田モト記念事業～

第19回『ふくしの集い』

令和6年11月17日(日)津久井中央公民館等にて“第19回ふくしの集い”を開催。車いすや点字、ボッチャなどの福祉体験があり、参加者からは「ボッチャは初めてだったけど、楽しかった！」との感想をいただきました。またステージに出演された皆さま、楽しい演目ありがとうございました！

新婦人和太鼓“結”



あおのはらキッズダンス



矢車草の会



DMTオジンバンド



地区社協中央支部



福前体操(青根)



日本舞踊(又野)



やすらぎ一座



模擬店も盛況でした！

9 支部地域の活動報告

串川支部

11月小春日和の午後、長竹自治会館で開催された串川のやすらぎステーションは、アルトリコーダー同好会のコンサートと、皆でリコーダーの伴奏で楽しく歌をうたって過ごしました。

リコーダーも何種類もあり、ファゴットという大きな珍しい木管楽器も紹介され、初めて目にする人もいて有意義な楽しいひと時でした。

懐かしい歌、歌謡曲など大きな声で合唱していました。串川支部スタッフのお話しでは、なるべく大きな声を出し動いたりできるゲームなどを取り入れ楽しく過ごせるようにしているとのこと。

最後にはお誕生月の皆さんにきれいなお花のプレゼントもあり、記念の写真も撮り嬉しそうにお帰りになっていました。
(白井)



これがファゴット!!

青根支部

良く晴れた師走の一日、紅葉に囲まれた音久和自治会館で開催された青根地区のやすらぎステーションにお邪魔しました。

各地区から三々五々集まった皆さんと、わいわいがやがやと過ごす楽しいひと時。お馴染み“くるみ”さんによる体操とゲーム、そして歌のプログラムを満喫しました。

水戸黄門の主題歌『ああ、人生に涙あり』のリズムに乗って身体を動かしたり、思うよりうまく行かないミニボーリングでボールの行方に一喜一憂したり。

心も身体もすっきりした後には合唱で喉を滑らかに…

コーラスで培った皆さんの美声に思わず上がった「来年のふくしの集いに出てよ!」のお誘いにやる気スイッチ入ったかも!!
あたたかでお元気な青根のみなさんでした。
(伊藤)



ピンは紙コップ、ボールはゴムボールです。ボールを転がす力加減が難しい~!!

視察研修会

10月31日、田名地区社会福祉協議会への視察研修会が実施されました。高齢者から子どもたちまで様々な世代と連携し、活発な活動を続けている地域です。相模田名民家資料館で活動の概要説明を受けた後、田名地区社協が誇る二つの『集いの場』へ。

一つは『田名ふれあい交流農園』です。ボランティアのみなさんが栽培したさつま芋や里芋は子どもたちの収穫体験や試食会に提供されるそうです。

最後に訪れたのは『和い輪い田名』と名付けられた住民交流の場です。ボランティアが運営し、みんながお茶を飲んだり、おしゃべりしたりと楽しい空間です。月に一度は駄菓子屋さんも開店、お店番役の高齢者と子どもたち…明るい交流が目に見えようでした。
(佐藤)



ボランティアセンターも併設

県道54号沿いにあるこの看板とのぼりが目印

第1回 かんたんクッキング教室

①材料と道具、作業の手順と注意点の説明をうけます



②ペアを組み、調理開始。わかな会の方が一組に1人ついてくれますよ!



クリスマスの特別メニューでしたので、豪華になってました! この日の参加者からは「ラッキー」の声♪

12月19日、津久井中央公民館・料理実習室にて、「かんたんクッキング教室」が開催されました。参加者は8名。講師をつとめて下さる『わかな会』の方々の熱血指導を受け、豪華なクリスマスメニューに挑戦しました。

クリスマスメニュー

主菜：人参ピラフ

主菜：タンドリーチキン

副菜：海老とアボカドの生春巻き、
タコキムチ、
リーフレタスとりんごのサラダ

2人一組で挑んだ今回の調理。初めこそバタバタしたもの、徐々に息もピッタリ。

講師の方々の的確なご指導のもと、見た目も美しい料理が完成しました。もちろんお味も絶品です!
(佐藤)